

## 事業実績報告書

新商品開発事業	
販売商品名	新 豊橋土産 ○○
使用した農産物	(通年 <u>シーズン</u> ) □□
販売開始から現時点までの販売 個数・売り上げ	販売開始日 令和 7年 12月 1日 販売個数 3,000個 売り上げ 180,000円 (令和 8年 2月 1日現在)
販売場所	△△ストア ××駅内売店
今後の販売計画	今年度の販売は好調で来年度は既存の仕入れ先に加え新たな農家に声をかけ増産体制を構築予定。再来年度は2年間の販売実績を持って他の販売店に売り込み取扱店舗の拡大を目指す。
豊橋産農産物市内販売促進事業	
イベント・事業名	とよはしマルシェ
実施内容	市内農家（10件）が各自自慢の農産物を持ち寄り、○ ○にてマルシェを実施する。当日はキッチンカーも参加し、キッチンカーでも地元産食材を使用したメニューを提供する。
参加人数（イベントの場合）	約1000人
事業実施による効果	各農家5万円以上（総額約70万円）の売り上げがあった。農家から直接農産物の魅力を伝えられたため、今後の消費者に地元産の野菜という選択肢を選んでもらえる機会が増えることを期待する。今後も継続してマルシェを開催することによって、本イベントを定着させていきたい。
豊橋産農産物地産地消促進事業	
事業名	○○エリアへの農産物配送実証実験
実施内容	弊社が各農家から農産物を集約し、市内○○エリア内飲食店、小売店を対象にアプリで注文し、農産物の配送を行う実証実験を実施する。
事業実施による効果	各農家から農産物を集約することによって、多品目取

	り揃えることが出来、今まで単体の農家では答えられなかった飲食店からの需要にはワンストップで対応が可能となった。 今後は地産地消をより手軽に実現できるよう、本取り組みを市内全域へと広げていく。
--	--

※可能な限り詳細に記入してください。

※新商品開発事業の今後の販売計画について、通年出荷がある農産物を使用した商品は販売開始から1年間、シーズン出荷の農産物を使用する場合は2年間の販売計画を記載してください。

※豊橋産農産物市内販売促進事業・豊橋産農産物地産地消促進事業について、事業実施による効果には、事業を実施したことによってどのような販売促進、地産地消促進につながったか実績を踏まえて記載してください。